

ハンディー型近赤外線分析装置

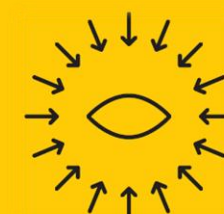
GRAIN SENSE GO ANALYZER

KNOW YORE GRAIN GROW YOUR BUSINESS



GRAINSENSE GO ANALYZER

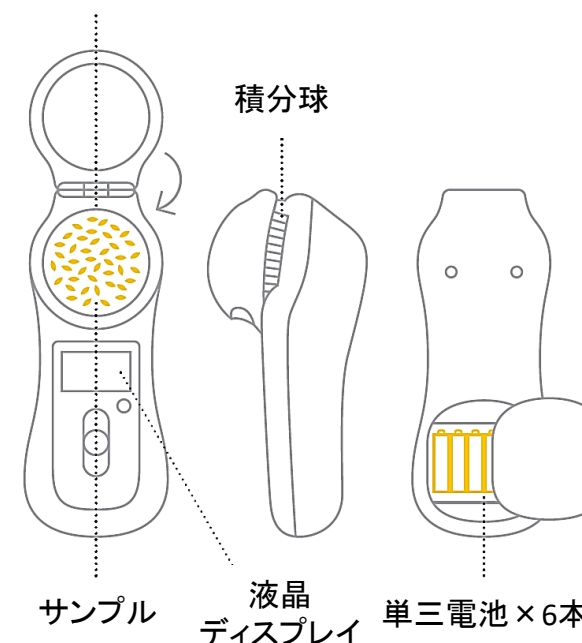
穀物の品質(タンパク、水分、炭水化物、油分)の含有量を数秒の内に測定する装置です。現場(圃場)で測定することを目的として、近赤外線(NIR)分光分析法を世界で初めて手に収まるサイズに落とし込みました。



Grainsense360° 透過光法(積分球)

- ・短時間での測定が可能
- ・少量での測定が可能
- ・より簡易的且つ経済的な設計が可能
- ・装置の小型化が可能
- ・穀物以外の幅広い原料にも対応可能

サンプリングトレイ



特許技術の試料のサンプリング法(積分球を用いたサンプル充填部)により、他の近赤外線分光分析法に比べ数百倍強い強度の光をディテクターに到達させることができます。この為、より小型でバッテリー駆動式のアナライザーの設計が可能になりました。

- ① 検量線作成済みの穀物を測定し、タンパク・水分・炭水化物・油分の含有量を数秒で測定します。Bluetooth経由でGrainsenseモバイルアプリと連動し、ファームウェアを更新します。
- ② クラウドデータベース及びAPIにより測定結果を保存し、GS Go アナライザーへ(モバイルアプリを介して)検量線や各種設定の更新を行います。クラウドサービスにはGrainSense アプリやGrainSense ダッシュボードが含まれます。

サイズ	幅 115 mm x 奥行 270 mm
重量	820 g (電池除く)
電源	単三乾電池 6本 (ACアダプターオプションもあり)
電池交換頻度	50~100回測定ごと(使用する電池のタイプや質により変動)
測定原理	近赤外線分光分析法(透過法)
サンプル量	約 3 g (粒のサイズにより変動)
測定時間	約 30秒(装置の初期化動作、サンプル充填時間を含む)
測定対象(全粒)	小麦、大麦、オーツ麦、ライ麦、菜種、ヒマワリの種、コーン、大豆、玄米 ※コーン及び大豆には専用のグラスレストレイを使用
操作条件	温度: +5 ~ +45 °C 湿度: 20 ~ 90 % (結露は不可)

卓上型近赤外線分析装置

GRAIN SENSE LAB ANALYZER

KNOW YORE GRAIN

GROW YOUR BUSINESS



GRAINSENSE LAB ANALYZER

穀物の品質(タンパク、水分、炭水化物、油分)の含有量を測定する装置です。
GRAINSENSE LAB ANALYZERは、従来の大型機器に代わるコンパクトで手頃な価格の代替品としてご利用いただくことが可能です。

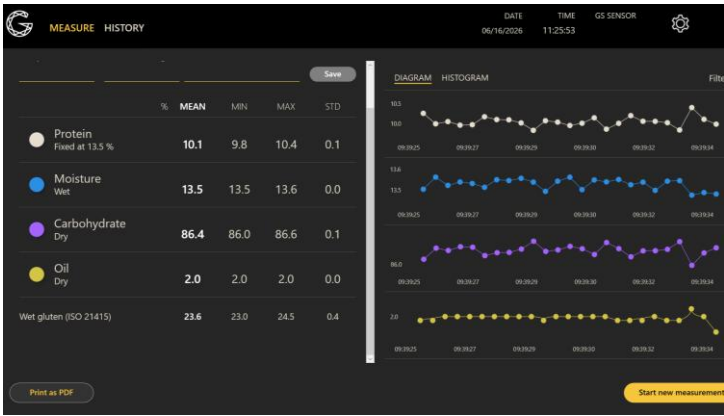
- 高精度

高精度且つ信頼性の高い測定結果
- 短時間測定

測定時間はわずか数秒以内
- シンプル設計

使用方法も清掃方法も非情にシンプル。
故障に繋がりがやすい動くパーツ無し。
- フレキシブル

サンプル量は最小500ml から
自由に選択可能。
サンプルを投入し、すぐに測定完了



外付けパソコンに専用ソフトウェアをインストールすることで、機器の制御が可能になります。

サンプルを投入し、測定結果を即座に確認できます。測定結果は、平均値、最小値、最大値といった数値データに加え、ダイアグラムやヒストグラムを用いて、視覚的かつ詳細に分析・確認することが可能です。

サイズ	225mm x 270 mm x 110 mm	架台含む寸法：440mm x 225 mm x 230 mm
重量	約 5 kg	架台含む重量：約 6 kg
電源	230 / 110 VAC	
測定原理	近赤外積分キャビティ分光法	
サンプル量	変動：測定中に毎秒約100gを測定可能。(最低500g)	
接続	USB (パソコンのOSはWindows10以降)	
測定対象(全粒)	小麦、大麦、オーツ麦、ライ麦、菜種、ヒマワリの種、コーン、大豆、玄米	



【Grainsense社 日本総代理店】

株式会社 パーカー コーポレーション

機械一部 機械一課
東京都中央区日本橋人形町2-22-1
TEL : 03-5644-0610
EMAIL: machinery@parkercorp.co.jp